



平成29年度

生涯学習によるまちづくりを考える

地域の課題が多様化・複雑化している昨今、行政は住民に対して様々な学びの環境を整備し機会を提供することが求められています。また、住民が学習する過程や成果を通して地域の課題解決や活性化が図られる「生涯学習によるまちづくり」の仕組みをつくることが望まれています。

今回の研修では、生涯学習とまちづくりを結びつける仕組みや施策を自ら企画・立案できる職員養成を目指し、下記のことについて学習します。

研修のポイント

- 講義を通して、生涯学習の意義と効果、生涯学習振興のための戦略と戦術について学びます。
- 事例紹介を通して、実際に施策を進める方法や課題、成果について学びます。
- 演習により、地域事情に応じた生涯学習をまちづくりにつなげる具体的な施策について考えます。

開催要領

日程 平成30年2月14日(水)～2月16日(金) (3日間)

場所 全国市町村国際文化研修所 JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分

- 対象**
- 生涯学習に携わる市区町村等の職員
 - 企画やまちづくり等に携わる市区町村等の職員
 - この分野で市区町村等と協働実績のあるNPO等の職員

3日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。
※議員の方も参加可能ですが、本研修は市区町村職員を対象とした研修のため、実務的な内容となっておりますのでご注意ください(各自治体の現状や施策を基に、グループで討議をしていただく時間もあります。)。また、申込人数によっては受講をお断りすることがありますので、予めご了承ください。なお、議員の方は、必ず議会議務局を通じてお申し込みください。

募集人数 30人 募集人数を大幅に超えた場合は、申込期限後に抽選等をさせていただきますので、予めご了承ください。
なお、受講者の決定については、他の研修、セミナーの申込み・受講の有無にかかわらず、本研修単独で行います。

宿泊 研修所宿泊棟(宿泊型研修) ※外泊はできません。

経費 10,500円 左記金額は、研修、宿泊、食事(朝食2回、昼食3回、夕食2回)、資料等にかかる費用です。
なお、事前準備・事前学習にかかる費用は含まれておりません。

申込期限 平成30年1月9日(火)まで

申込方法 JIAMホームページ内「研修Web申込みフォーム」からお申し込みください。

議員の方は、議会議務局を通じてお申し込みください。
[Web申込み]が難しい場合は、受講申込書によりFAXでも受け付けています。
※受講申込書はJIAMホームページの書類様式集(<http://www.jiam.jp/doc/>)にも掲載しております。

受講決定 受講の可否については、開講日の約1か月前までに通知をお送りします。
経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。

事前課題 研修受講にあたって、事前課題に取り組んでいただく予定です。詳細は受講決定通知書送付時にお知らせします。

● 問い合わせ先 ●

公益財団法人 全国市町村研修財団 全国市町村国際文化研修所(JIAM) 教務部

〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号 TEL. 077-578-5932 FAX. 077-578-5906

[e-mail] kenshu@jiam.jp [ホームページ] <http://www.jiam.jp>

平成30年

2月

14日(水)

11:00～12:00 **入寮受付・昼食**

12:30～ **開講・オリエンテーション**

13:00～14:10 **講義 生涯学習の意義と効果 ～「学びあいのまちづくり」の必要性和有効性～**

我が国の生涯学習政策の成り立ちや変遷をたどりながら、「生涯学習」の意義と効果について、「生涯学習」を「まちづくり」につなげるべき必要性和、「学びあい」により地域が活性化することの有効性という角度から、ご講義いただきます。

14:25～17:00 **講義 生涯学習振興の戦略と戦術 ～「仕組み・仕込み・仕掛け」の実践術～**

「生涯学習によるまちづくり」を戦略的に構想し、諸々の戦術を用いて具体的に進めていくための有益な手法について、実際にワークを交えながらご説明いただきます。

17:30～ **交流会** 夕食を兼ねて、ともに学ぶ受講者同士の親睦(情報交換・交流)を深めます。

平成30年

2月

15日(木)

9:25～12:00 **事例紹介** ※各70分を予定しております。

① **生涯学習と住民自治**
—「課題解決先進地」の創意工夫—

島根県雲南市 政策企画部地域振興課 企画官 板持 周治 氏

「課題解決先進地」、雲南市で取り組まれているまちづくりについて、首長部局と教育委員会の連携を中心に、事業の概要や成果、課題、庁内連携の仕組みをお話しいたします。

② **子ども・若者の「まちが大好き!」意識を育む公民館**
—市民の生涯学習施策満足度も高める活動支援法—

栃木県さくら市 教育委員会生涯学習課 課長 橘川 恵介 氏

市民向け政策別満足度ランキングにおいて、生涯学習施策が満足度第1位であり続ける栃木県さくら市。子ども世代から親世代、老若男女問わず参加者の意欲を高める魅力的な講座展開を中心に、事業の成果や課題、今後の展開についてお話しいたします。

13:00～17:00 **演習 生涯学習によるまちづくり施策(グループ討議・発表・相互評価)**

グループに分かれ、各地域や自治体の状況を踏まえて、より効果的に生涯学習によるまちづくりを展開していくためにはどのような仕組みや支援策が必要なのか等について、様々な視点から討議を行い、討議結果をグループごとに発表した後、相互評価を行います。

9:25～12:00 **演習 生涯学習によるまちづくり施策(グループ討議・発表・講評)**

前日の相互評価の結果を受け、課外演習で作成した資料をもとに、再度、グループごとに討議の結果を発表します。その後、意見交換を行い、佐々木氏から講評をいただきます。

13:00～14:10 **講義 総括講義・ふりかえり**

3日間の研修で学んだことをふりかえり、生涯学習によるまちづくりを実践へつなげるための具体的な手法や持続可能な事業を展開していくためのポイント等について、ご講義いただきます。

14:10～14:40 **ふりかえり、研修アンケート記入、閉講**

平成30年

2月

16日(金)

講師紹介

宇都宮大学 地域連携教育研究センター 教授 **佐々木 英和(ささき ひでかず)**氏に3日間にわたり、ご指導いただきます。

1991年、東京大学教育学部教育行政学科 卒業、1993年、東京大学大学院教育学研究科教育行政学専攻修士課程 修了、1997年、東京大学大学院教育学研究科生涯教育計画コース博士課程 単位取得退学。

前・栃木県生涯学習審議会会長。元・文部科学省生涯学習政策局生涯学習調査官、元・横浜市生涯学習推進会議委員。

現在、自治体主催の生涯学習シンポジウム等で講演を行うほか、自治体の生涯学習推進プラン策定に携わるなど、多方面で活躍中。

主な著書として、

「社会教育と学校」(共編著、学文社)、

「大学開放論—センター・オブ・コミュニティ(COC)としての大学—」(共著、大学教育出版)ほか多数。